

こだま

運営主体

大正中津川地区

〔電話番号〕 ☎ 27-0111（大正 地域振興課）

こだまは、平成28年2月に開所。大正中津川地区の皆さんによって運営されています。

毎月の「こだま定例会」に集まったみなさん

けやき

運営主体

四万十オルモ組合

〔電話番号〕 ☎ 090-9725-6187

けやきは、旧家地川小学校を活用し、令和3年7月に開所。「四万十オルモ組合」によって運営されています。

けやきに集まり交流を楽しむ野地・家地川地区の皆さん



▶ 現在60人あまりが暮らす大正中津川地区は、四万十川中流域の山間部に位置し、美しい風景と里山を残した森林資源の豊かな場所です。この地域資源を最大限に生かすよう、「集落営農」や「集落営林」の実施に向けた検討や加工品の製造販売に取り組み、1ターン者だけでなく後世の世代が戻って来たくような集落づくりを進めています。また、毎月の「こだま定例会」では、お年寄りの方々の様子や生活状況をみんなで共有するなど、地域で支え合いながら暮らしています。



春にはこだまのすぐ近くにある芝桜が見ごろを迎えます。



▶ 近年はコロナ禍により開催できていませんが、田んぼの中で開催する「どろんこ運動会」は、NHKから取材も受けるなど、大正中津川地区の代表的なイベントです。



▶ 集落活動センターの拠点となる校舎は2階建てで、その1階部分が集落活動の拠点となっています。「学校へ行こう」と題し、地域の集いの場として定期的に集まり交流を楽しんでいます。また、地元の方々による地域コンビニの運営や、2階部分にある簡易宿泊施設の清掃、宿直業務、食事提供なども行っています。

けやきの活動を発信中！

けやきでは、今年2月から「けやきだより」を発行し、地域の皆さんに活動の様子をお届けしています。また、SNSでも情報発信中です！



フェイスブック



インスタグラム



▶ 地元の女性の皆さんが中心となり活動しているけやきの「食堂部」。話し合いを重ね、地元向けのモーニングの提供や加工品の試作などを行ってきました。現在、スタッフの人員不足などもあり、モーニングの提供は一時中止していますが、お弁当の注文販売をメインに活動しています。